

臨海部国際戦略本部

更新日：令和5年2月28日

新型コロナウイルス対策に関する対応状況

○第4回ウェルビーイング百寿シンポジウムの中止について《臨海部国際戦略本部》

- ・慶応義塾大学との共催で3月4日に開催予定だったが、慶応側の判断で中止とした。(R2/2/18)

○臨海部ニュースレター「KAWASAKI Coastal Area News」Vol.25の発行

- ・「新型コロナウイルス感染拡大防止特集号」として川崎臨海部における新型コロナウイルスに立ち向かう最先端の取組を紹介。ナノ医療、感染症研究の第一人者と市長による座談会を掲載したほか、新型コロナウイルスに対する治療薬やワクチン開発などの取組を取材した。
(R2/9/15)

○ナノ医療、感染症研究の第一人者と市長による座談会動画の配信

- ・上記ニュースレターに掲載した、ナノ医療イノベーションセンター・片岡センター長、市健康安全研究所・岡部所長と市長による座談会の様子を動画に収め、「YouTube 川崎市チャンネル」及び「川崎臨海部 Facebook ページ」へ掲載した (R2/9/15)。

○業務執行体制確保に向けた検討・取組

- ・コロナ本部から新型コロナウイルス感染拡大に備えた業務執行体制の確保についての通知があり、以下の対応を実施した。
(1) 感染防止の取組み
 - ・30分に1度の窓を開けての換気、テレワーク、手の消毒用に消毒液を執務内等に設置、マスク着用および黙食の徹底を実施した。(R4/1/12)